



## 災害に備えた計画を考える —第2回南丹市防災会議—

五月十六日、「第二回南丹市防災会議」を市役所で行いました。

国や京都府、消防、警察、各教育機関、各公共機関、市役所など二十一団体から三十三人が出席した会議では、三月に策定した「南丹市防災計画」について、計画の内容が確認されました。

これを基に、南丹市では地域の災害予防および災害時の対策、災害復旧を計画的に実施し、市民の生命と財産を守ります。



▲災害時に市民の安全を守る計画が検討されました

同会は南丹市の美しい景観と住みよい環境づくりによるまちづくりを目的に、本年二月に設立されました。総会では、高井豊会長が「社会の移り変わりに対応しながら、美しい南丹市の環境を守っていきましょう」とあいさつ。その後、今年度の事業計画として、ゴミゼロ街頭啓発や美化活動などを行うことが決められました。

## 美しい南丹市の環境を守る —南丹市の環境を守る会—

守り育てる会総会

五月十八日、「南丹市の環境を守り育てる会」の総会が市役所で行われ、二十九人の会員が出席しました。



▲今年度の事業計画が決められた総会

## 自分のペースで伸び伸びスポーツ —障害者ふれあい広場—

五月二十日、「第四十一回障害者ふれあい広場 スポーツレクリエーションフェスティバル」が京丹波町の京都府立丹波自然運動公園で行われ、ボランティアを含めた参加者三千八百人が競技を楽しみました。

障がいのある人の社会参加を促し、交流を深めることを目的に開催された大会に、南丹市からはおよそ百二十人が参加。玉入れやパン食い競走などで伸び伸びと体を動かし、競技を楽しみました。



▲パン食い競走などで交流を深めました

「南丹市美しいまちづくり条例」の主旨に基づいて、地域の環境保全と市民の健康増進に取り組む、環境美化推進委員会が園部・八木・日吉・美山で行われました。委員会では、船井郡衛生管理組合の職員から、ゴミの正しい出し方や、ビニール類などリサイクルするための分別方法について説明され、参加した委員は熱心に説明を聞いていました。

## 市の環境保全と市民の健康増進 —環境美化推進委員会—



▲日吉支所で行われたゴミの分別についての研修会